六十里越え

出典：地理院タイルに古道とコメントを追記して掲載
2024.10.10 修正

明治道（新潟県側）ルート

スタート（車止めゲート）

沢を横切る

電力巡視小屋

小さな沢の渡渉

中世から近世後期までの古道が南岳に続いていたが、確認できていない。

工事道路もしくは林道

燧ヶ岳を望む

しっかりした踏み跡

中世から明治初期の道。送電線の下を伐採してあるため一部通行不可。

縦走路入口

鎖場

送電線鉄塔

明治 300 年頃に作られた道でごく一部不明瞭な地点（全体の 5% 程度）はあるが、概ね位置に間違いはない。（通行は不能）

マイクロ反射板

鬼が面山・浅草岳登山口

緑の破線は、マイクロ反射板工事道（現状は送電線巡視路）として昭和 30 年代に作られた道。
近世後期～明治初期にあった吹峠～横倉沢付近までの古道を基にした可能性もあるが、古道ではない。

鬼が面山・浅草岳登山道分岐

密薮・崩壊あり。通行不可

巡視路分岐

巡視路

巡視路

湧水

ブナの巨木

巡視路入口

雪割り街道駐車場

旧六十里越え

明治道の保存が良い

密薮・消失で通行不可

巡視路分岐

巡視路入口

九十九折れ

巡視路分岐
（巡視路の方が道が良い）

田中角栄記念碑

明治道（福島県側）ルート

古道ルート

田子倉無料休憩所

山ノ神（踏跡はここまで）

通行困難

通行不可

白沢トンネル入口

巡視路分岐

熊に注意

白沢

巡視路（段上に登る）

送電塔

巡視路沿いに古道の痕跡
（通行困難）

巡視路
（国道への通行不可）

送電塔の伐採地

巡視路

岩場の巻道に注意

巡視路分岐

巡視路の十字路分岐

国道 252 号は、出達橋流失により田子倉無料休憩所から立ち入り禁止（2025 年 5 月現在）